

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 さつま町消防団消防ポンプ自動 車整備事業	さつま町	23,000,000	23,000,000	総事業費 23,980,000

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 さつま町消防団消防ポンプ自動車整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町				
交付金事業実施場所		さつま町柏原地内				
交付金事業の概要		<p>さつま町消防団では消防ポンプ自動車の整備から20年以上が経過し，老朽化による不具合や性能の低下が懸念されていることから，更新計画に基づき車両の更新を行なっています。 今年度は特に老朽化の激しい柏原分団消防ポンプ自動車の更新に電源立地地域対策交付金を充当しました。</p> <p>消防ポンプ自動車（CD—1型）1台，艀装 1式，付属品 1式</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次さつま町総合振興計画（平成28年度～令和7年度） （基本構想：基本目標Ⅳ）安全・安心の輪を広げるまち 基本施策12 災害に強く安心して暮らせるまちづくり ③ 地域消防組織の強化 ② 地域消防施設・設備の充実</p> <p>成果目標 自主防災組織の防災訓練実施率 53.1%（令和元年度）→70.0%（令和7年度）</p>				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		点検整備及び資機材取扱い訓練，合同中継訓練の実施26回	点検整備と資機材取扱い訓練等の実施回数の合計	成果実績	回/年	26
				目標値	回/年	
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
事業年度終了後1年間の実績で評価するため。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本事業により、車両の機動性及び消火能力の向上が図られたことに加え、消防団員による車両点検や資機材の取扱い訓練を実施し、迅速な消火活動が可能となりました。今後も車両の適正な維持・管理に務めます。 「点検整備及び資機材取扱い訓練、合同中継訓練」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	消防ポンプ自動車の整備台数	活動実績	台	1	1	1
		活動見込	台	1	1	1
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	45,045,000	23,045,000	23,980,000	92,070,000円（3か年計）		
交付金充当額	40,000,000	21,700,000	23,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	40,000,000	21,700,000	23,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	消防ポンプ自動車購入	指名競争入札	有限会社 イズミ商事（鹿児島市）		23,980,000	
交付金事業の担当課室	さつま町消防本部消防総務課					
交付金事業の評価課室	さつま町消防本部消防総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 町道川口日当瀬一ツ木線道路舗 装工事	さつま町	18,178,000	18,178,000	総事業費 18,219,000

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 町道川口日当瀬一ツ木線道路舗装工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町虎居地内					
交付金事業の概要		<p>さつま町の中央部に位置する町道川口日当瀬一ツ木線は, 同町の主要施設や観光スポットへのアクセス道であり, また国道328号線及び267号線を結ぶ道路でもあるため, 今後もさらなる交通量の増加が見込まれていますが, 路面のクラック及び沈下が発生している状況で, 路面損傷が著しいことから, 走行の安全性, 快適性の向上を目的として, 電源立地地域対策交付金を活用し, 道路舗装工事を行いました。</p> <p>道路舗装工事（施工延長L=425m, 幅員6.25~9.35m, A s 舗装面積3,010㎡）</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次さつま町総合振興計画 後期計画（令和3年度～令和7年度） <基本目標VII> みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策21 地域をつなぐ交通環境の整備と機能的なまちづくり (1) 道路交通網の整備・充実 ④計画的な町道の整備 ⑥暮らしを支える生活道路の維持管理 老朽化が進む道路と橋梁については, 計画的な点検を行うとともに, 事業費の平準化やコスト縮減に配慮しながら, 計画的な修繕などの維持・管理を行い, 安全性を確保します。</p>					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和4年度		
事業期間の設定理由		対象路線の修繕延長が長いため。					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		舗装健全度の改善率	健全度評価Ⅲ以下の割合	成果実績	%		
				目標値	%	21.2	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		対象路線の修繕終了後に評価を行うため。					

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>舗装工事の実施により道路の適切な維持管理がなされ、走行の安全性、快適性の向上により、住民生活の利便性向上並びに福祉の向上が図られたと考えています。今後も計画的な町道の整備を進め、利便性の向上と安全性の確保に努めます。</p> <p>「舗装健全度の改善率」について、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	町道川口日当瀬一ツ木線の施工延長	活動実績	m	—	—	425
		活動見込	m	—	—	425
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	0	0	18,219,000			
交付金充当額	0	0	18,178,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	18,178,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	道路舗装工事	一般競争入札	渡利建設株式会社（さつま町）	18,219,000		
交付金事業の担当課室	さつま町建設課					
交付金事業の評価課室	さつま町建設課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 町道終野線道路舗装工事	さつま町	4,670,000	4,670,000	総事業費 4,844,000

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 町道柗野線道路舗装工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町紫尾地内					
交付金事業の概要		<p>さつま町北部に位置する町道柗野線は，柗野地区から紫尾地区，市街地へのアクセス道路として利用されています。近年，わだち掘れの発生や舗装盤が剥がれ，路面損傷が著しいことから，走行の安全性，快適性の向上を目的として，電源立地地域対策交付金を活用し，道路舗装工事を行いました。</p> <p>道路舗装工事（施工延長 L=90.0m，幅員 7.0～26.8m，As 舗装面積 704 m²）</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次さつま町総合振興計画 後期計画（令和3年度～令和7年度） <基本目標Ⅶ>みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策21 地域をつなぐ交通環境の整備と機能的なまちづくり (1) 道路交通網の整備・充実 ④計画的な町道の整備 ⑥暮らしを支える生活道路の維持管理 老朽化が進む道路と橋梁については，計画的な点検を行うとともに，事業費の平準化やコスト縮減に配慮しながら，計画的な修繕などの維持・管理を行い，安全性を確保します。</p>					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和5年度		
事業期間の設定理由		対象路線の修繕延長が長いため。					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		舗装健全度の改善率	健全度評価Ⅲ以下の割合	成果実績	%		
				目標値	%	21.4	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		対象路線の修繕終了後に評価を行うため。					

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>舗装工事の実施により道路の適切な維持管理がなされ、走行の安全性、快適性の向上により、住民生活の利便性向上並びに福祉の向上が図られたと考えています。今後も計画的な町道の整備を進め、利便性の向上と安全性の確保に努めます。「舗装健全度の改善率」については、令和6年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	町道柘野線の施工延長	活動実績	m	—	—	90
		活動見込	m	—	—	90
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	0	0	4,844,000			
交付金充当額	0	0	4,670,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	4,670,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	道路舗装工事	一般競争入札	株式会社 薩摩工務店（さつま町）		4,844,000	
交付金事業の担当課室	さつま町建設課					
交付金事業の評価課室	さつま町建設課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 北原第1水源地非常用発電機設 備購入事業	さつま町	2,000,000	2,000,000	総事業費 3,355,000

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 北原第1水源地非常用発電機設備購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町久富木地内					
交付金事業の概要		<p>北原第1水源地は，昭和59年度に整備され非常用発電機においても設置から35年が経過し，修理時の部品調達が困難な状態であったため，電源立地地域対策交付金を活用し，発電機及び自動起動盤を購入しました。 今後も第2次総合振興計画後期基本計画に定めている施策「災害に強いライフライン」に基づき，災害等の停電時において，給水区域内断水に努めます。</p> <p>非常用発電機（45 k V A） 1基， 自動起動盤 1台</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次さつま町総合振興計画 後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 〈基本目標Ⅶ〉 みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策23 安心・安全な水が安定供給されるまちづくり (2) 災害に強いライフライン ①老朽施設の計画的更新 ②災害に強い水道施設の整備 ③災害時の広域支援体制の整備</p> <p>災害時等においても給水できるよう，断水区域の狭小化を図るための給水区域内の連絡管や非常用電源装置の整備と併せ，広域支援体制等バックアップ機能の強化を図ります。</p> <p>目標：水道の安定供給の確保 年間配水量 148,900m³（令和2年度実績）</p>					
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度 令和3年度			
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		年間総配水量 148,900m ³	R3年度年間総配水量÷R2年度年間総配水量（148,900m ³ ）	成果実績	m ³		
				目標値	m ³	148,900	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
発電機を購入設置後，1年間の配水量を評価するため。							

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本事業により、災害等による停電時にも電源が確保でき、北原第1水源地区域内の危機管理体制の充実が図られました。今後も、大規模災害等に備えて危機管理体制の充実を図ります。 「年間総配水量」については、令和4年度に達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	非常用発電機の設置台数	活動実績	台	—	—	2
		活動見込	台	—	—	2
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	0	0	3,355,000			
交付金充当額	0	0	2,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	2,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	非常用発電機購入	指名競争入札	太田機工株式会社宮之城営業所（さつま町）	3,355,000		
交付金事業の担当課室	さつま町水道課					
交付金事業の評価課室	さつま町水道課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 五日町配水池非常用発電機設備 購入事業	さつま町	2,500,000	2,500,000	総事業費 3,740,000

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 五日町配水池非常用発電機設備購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町宮之城屋地地内					
交付金事業の概要		<p>五日町地区では，昭和57年度・58年度に整備された水源地及び配水池を，平成15年度に水源地を増設し給水を行っています。しかし近年，県営及び町営の賃貸住宅，個人住宅，集合住宅が数多く建設され，給水人口が爆発的に増加し，五日町地区の一部で水圧低下等が報告されるようになったため，余力のある水源地から既存の配水池敷地内に新たな配水池を設置し，ポンプによる圧送を令和2年度から2か年で整備する計画です。第2次総合振興計画後期基本計画に定めている施策「災害に強いライフライン」に基づき，今後大きな災害等の停電時において，給水区域内断水や水圧低下の防止のため電源立地地域対策補助金を活用し，発電機及び自動起動盤を購入しました。</p> <p>非常用発電機（60 k VA） 1基 自動起動盤 1台</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次さつま町総合振興計画 後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 〈基本目標Ⅶ〉 みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策23 安心・安全な水が安定供給されるまちづくり (2) 災害に強いライフライン ①老朽施設の計画的更新 ②災害に強い水道施設の整備 ③災害時の広域支援体制の整備</p> <p>災害時等においても給水できるよう，断水区域の狭小化を図るための給水区域内の連絡管や非常用電源装置の整備と併せ，広域支援体制等バックアップ機能の強化を図ります。</p> <p>目標：水道の安定供給の確保 計画1日最大給水量 328m³/日</p>					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		計画最大1日排水量328m ³	計画最大1日排水量328m ³	成果実績	m ³	328	
				目標値	m ³		
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
発電機を購入設置後，1年間の配水量を評価するため。							

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本事業により、令和4年度からの施設運用に向けて災害等による停電時にも電源が確保でき、五日町配水池区域内の危機管理体制の充実が図られました。今後も、大規模災害等に備えて危機管理体制の充実を図ります。 「計画最大1日配水量」については、令和5年度に達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	非常用発電機の設置台数	活動実績	台	—	—	2
		活動見込	台	—	—	2
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	0	0	3,740,000			
交付金充当額	0	0	2,500,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	2,500,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	非常用発電機購入	指名競争入札	太田機工株式会社宮之城営業所（さつま町）	3,740,000		
交付金事業の担当課室	さつま町水道課					
交付金事業の評価課室	さつま町水道課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 さつま町消防本部自動心肺蘇生 器整備事業	さつま町	2,500,000	2,500,000	総事業費 2,750,000

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 さつま町消防本部自動心肺蘇生器整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町				
交付金事業実施場所	さつま町 時吉 地内					
交付金事業の概要	<p>さつま町消防本部では, 救急が重複した際には自動心肺蘇生器未整備の救急車が出動し, 隊員による用手での心肺蘇生を行っていましたが, 電源立地地域対策交付金を活用し, 自動心肺蘇生器を追加配備したことにより, 現場でのタンカ搬送中も迅速かつ継続して質の高い心肺蘇生を実施することが可能となりました。</p> <p>また, 傷病者の救命率の向上につながることも, 傷病者に直接触れることなく処置できることから, 感染症予防の効果も期待できます。</p> <p>自動心肺蘇生器 一式(付属品) 呼気弁(単回使用), バッテリーボックス, カーボンFRP8L酸素ボンベ 各2個 酸素供給ホース(スパイラル仕様), 換気ホース, テストバッグ, クローバー用Lコネクタ(本体側), ボンベキャリアバッグ(ブルー), 救急用酸素調整器0xyFlow300中央ピンタイプ, クローバー3000用ターポリン担架(収納バッグ兼用) 各1個</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標	<p>第2次さつま町総合振興計画 後期基本計画(令和3年度~令和7年度) (基本構想: 基本目標IV) 安全・安心の輪を広げるまち 基本施策12 災害に強く安心して暮らせるまちづくり (2) 常備消防体制の充実 ②救急救助体制の充実</p> <p>成果目標 全ての救急車両(3台)に自動心肺蘇生器の配備</p>					
事業開始年度	令和3年度	事業終了(予定)年度		令和3年度		
事業期間の設定理由						
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	全ての救急車両(3台)に自動心肺蘇生器の配備	自動心肺蘇生器3台配備	成果実績	台	2	
			目標値	台	3	
			達成度	%	66	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p>本事業により、消防本部に配備されている救急車3台中2台に自動心肺蘇生器が配備され、救急救助体制の充実が図られました。今後も、自動心肺蘇生器の適正な管理運用に努め、救急救助体制の充実を図ります。</p>					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	自動心肺蘇生器の整備台数	活動実績	台	—	—	1
		活動見込	台	—	—	1
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	0	0	2,750,000			
交付金充当額	0	0	2,500,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	2,500,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	自動心肺蘇生器購入	指名競争入札	株式会社いすず医科器械（鹿児島市）	2,750,000		
交付金事業の担当課室	さつま町消防本部消防総務課					
交付金事業の評価課室	さつま町消防本部消防総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 曾木の滝公園整備事業	伊佐市	3,979,404	3,979,404	総事業費 3,979,404

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 曾木の滝公園整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊佐市				
交付金事業実施場所		伊佐市大口宮人地内				
交付金事業の概要		<p>「曾木の滝公園」は、雄大なロケーションを楽しむことのできる伊佐市最大の観光地であり、来園者は平成29年270,500人、平成30年271,426人、令和元年280,600人と年々増加している。当該公園は屋外であるため、コロナ禍においても県内外から多くの観光客で賑わっている。公園内駐車場にはRVパーク4台分を整備し、近年のアウトドアブームにより利用件数は増えてきている。また、紅葉期に開催される「もみじ祭り」のライトアップも多くの観光客で賑わう人気のイベントとなっている。令和2年12月からは公園内店舗の夜間営業も始まっており、夜間の来園者も増えてきている。同駐車場には照明設備が5か所しかなく薄暗く、来園者が夜間安全に移動することができない状況にあったが、照明設備を増設したことにより、更なる安全な利用が図られ、アフターコロナの交流人口の増加に大きく寄与することにつながりました。</p> <p>また、イベント用テントを更新したことで、もみじ祭りの魅力化や安全面の改善など、来訪者の満足度向上にもつながりました。今後も交流人口の増加及び地域経済の活性化に活用します。</p> <p>○曾木の滝公園駐車場照明設備工事 9台 ○イベント用テント 17張</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>主要施策：第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画 政策2：伊佐の特性を活かす地域産業づくり 施策8：観光・交流の振興 目標：観光客数（宿泊＋日帰り） （平成26年度現状値609,263人→令和3年度目標値700,000人）</p>				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		平成26年度現状値609,263人→令和3年度目標値700,000人	市民意識調査による	成果実績	%	
				目標値	人	700,000
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画の終期の翌年度に評価を実施						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>老朽化によりイベント運営や景観に支障をきたしていたイベント用パイプテントを新たに購入することにより、今後のもみじ祭りの魅力化や安全面の改善など来訪者の満足度向上に寄与するものと考えられる。また、夜間の安全性が課題となっていた曾木の滝公園の駐車場に照明を設置したことにより、公園内のRVパーク利用者の満足度向上につながるとともに、夜間利用者の安全性や利便性が確保され、交流人口の増加とともに地域経済の活性化に資すると考えます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	曾木の滝公園内における備品等の整備台数	活動実績	台	—	—	17
		活動見込	台	—	—	17
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	0	0	3,979,404			
交付金充当額	0	0	3,979,404			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	3,979,404			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	物品購入（パイプテント購入）	指名競争入札	文具・事務機の荒武（伊佐市）	1,999,404		
	工事（曾木の滝公園駐車場照明工事）	指名競争入札	有限会社田代電設（伊佐市）	1,980,000		
	計			3,979,404		
交付金事業の担当課室	伊佐市 伊佐PR課					
交付金事業の評価課室	伊佐市 伊佐PR課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 伊佐市サイクルステーション整備 事業	伊佐市	200,000	200,000	総事業費 272,580
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 伊佐市キャンプ場機能強化事業	伊佐市	788,596	788,596	総事業費 913,770

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 伊佐市サイクルステーション整備事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊佐市						
交付金事業実施場所		伊佐市一円						
交付金事業の概要		<p>平成29年5月に自転車活用推進法が施行され、令和2年度には、九州・山口及び鹿児島県内の広域推奨ルートが設定され、令和3年度には、鹿児島県サイクルツーリズム推進協議会が設立し、鹿児島県内でもサイクルツーリズムの推進が行われている。広域推奨ルート上において、伊佐市については「曾木の滝公園」と「ひしかり交流館」の2箇所がサイクルステーションの候補地となっているが、いずれもサイクルステーションとしての設備が整っていない状況であったことから、電源立地地域対策交付金を活用し、「曾木の滝公園」，「ひしかり交流館」を含む市内主要観光地7箇所においてサイクルステーション等を整備しました。</p> <p>○伊佐市サイクルステーション整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイクルスタンド : 9台 ・ツールセット : 3個 ・空気入れ : 3個 						
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>主要施策：第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画 政策2：伊佐の特性を活かす地域産業づくり 施策8：観光・交流の振興 目標：観光統計（スポーツ・レクリエーション）（令和2年度現状値78,287人→令和4年度目標値90,000人）</p>						
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由								
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
		令和2年度現状値78,287人→令和4年度目標値90,000人	観光統計調査による	成果実績	人			
				目標値	人	90,000		
				達成度	%			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画の終期の翌年度に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	伊佐市内7箇所の主要な観光地へ新たにサイクルスタンドを設置し、その内3箇所はサイクルステーションとして機能するように、自転車の整備用品を新たに配備した。今後、九州内の各地域でサイクルツーリズムが推進されていく中で、自転車での来訪者の満足度向上に寄与する自転車による周遊観光が推進され、交流人口の拡大に資すると考えます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	伊佐市内一円におけるサイクルステーション備品等の整備個数	活動実績	個	—	—	15
		活動見込	個	—	—	15
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	0	0	272,580			
交付金充当額	0	0	200,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	200,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
物品購入		随意契約		有限会社松山紙店（伊佐市）		272,580
交付金事業の担当課室	伊佐市伊佐PR課					
交付金事業の評価課室	伊佐市伊佐PR課					

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 伊佐市キャンプ場機能強化事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊佐市					
交付金事業実施場所		伊佐市大口小木原ほか1件					
交付金事業の概要		<p>「十曾青少年旅行村」、「楠本川溪流自然公園」は伊佐市の所有するキャンプ場であり、同市の体験型・滞在型観光を推進するにあたって重要な拠点となっている。利用者は平成29年3,045人、平成30年3,539人、令和元年4,646人、令和2年3,824人と新型コロナウイルスの感染拡大以前は順調に推移していた。しかし、近年のアウトドアブームで需要が高まっているキャンプ用品の貸出セットについては、老朽化による損傷が激しく課題となっていたが、電源立地地域対策交付金を活用し、貸出品の更新を行ったことで同施設の魅力化や利用者の利便性・満足度向上にもつながりました。</p> <p>○伊佐市キャンプ場機能強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フライパンセット×15個、クッキングツール×15個、カトラリーセット×15個、中皿×75枚、小皿×75枚、マグカップ×75個、まな板セット×15個、収納ケース×15個、BBQグリル×15台、グリル収納ケース×15個、アウトドアワゴン×8台 					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>主要施策：第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画 政策2：伊佐の特性を活かす地域産業づくり 施策8：観光・交流の振興 目標：観光統計（キャンプ場）（令和2年度現状値3,863人→令和4年度目標値8,000人）</p>					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		令和2年度現状値3,863人→令和4年度目標値8,000人	観光統計調査による	成果実績	人		
				目標値	人	8,000	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画の終期の翌年度に評価を実施。					

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>老朽化による損傷や物品の不揃いなどの問題となっていた、キャンプ用品の貸出セットを新たに購入することにより、近年のアウトドアブームで需要が高まっていたキャンプ用品の貸出セットの魅力を向上させることができたと考えられる。キャンプ場の利便性・満足度が向上をPRすることにより、交流人口増加とともに、本市の体験型・滞在型観光に寄与すると考えます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	十曾青少年旅行村、楠本川溪流自然公園内のキャンプ場における備品整備個数	活動実績	個	—	—	338
		活動見込	個	—	—	338
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	0	0	913,770			
交付金充当額	0	0	788,596			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	788,596			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	物品購入	指名競争入札	合資会社宮原スポーツ（伊佐市）	913,770		
交付金事業の担当課室	伊佐市伊佐PR課					
交付金事業の評価課室	伊佐市伊佐PR課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 利永保育所管理運営事業	指宿市	3,000,000	3,000,000	総事業費 4,946,933

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 利永保育所管理運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		指宿市				
交付金事業実施場所		指宿市山川利永地内				
交付金事業の概要		<p>指宿市では、「第二次指宿市総合振興計画 後期基本計画」に基づき、すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまちを目標に掲げ、保育体制の充実を図っています。</p> <p>指宿市内唯一の公立保育所である利永保育所に勤める保育士等の処遇改善等に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等サービスの充実及び提供体制の確保等に努めました。</p> <p>利永保育所の会計年度任用職員 保育士7名，調理員2名の6月～11月人件費</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第二次指宿市総合振興計画 後期基本計画（令和3年度～令和7年度）</p> <p>第4章 保健医療福祉 すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまち</p> <p>7. 保育体制の充実</p> <p>主要施策の概要 3. 保育所等の充実</p> <p>保育所等への待機児童が発生しないよう、今後の社会情勢を勘案しながら適切に対応します。</p>				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		待機児童数0人	1年間の待機児童数の計	成果実績	人	0
				目標値	人	0
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度終期に実施。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>本交付金は、指宿市内唯一の公立保育所である利永保育所に勤務する保育士等の人件費に一部充当しました。 これにより、保育等サービスの充実及び提供体制の確保等が図られ、「第二次指宿市総合振興計画 後期基本計画」において目標に掲げる、「すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまち」に寄与したと考えております。今後も、本事業を継続し、保育体制の充実を図ります。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	保育士・調理員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人月	63	56	54
			活動見込	人月	63	56	54
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		5,357,383	5,485,949	4,946,933	15,790,265円(3か年計)		
交付金充当額		3,000,000	3,000,000	3,000,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		3,000,000	3,000,000	3,000,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
人件費		雇用		保育士7名、調理員2名の6月～11月分の人件費		4,946,933	
交付金事業の担当課室		指宿市山川支所市民福祉課					
交付金事業の評価課室		指宿市山川支所市民福祉課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 防災対策事業	南さつま市	4,700,000	4,700,000	総事業費 5,478,634

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 防災対策事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南さつま市		
交付金事業実施場所		南さつま市加世田川畑ほか21件		
交付金事業の概要		<p>南さつま市総合振興計画に基づき，災害備蓄品の計画的備蓄をはじめとした災害対策設備等充実を進めており，今年度は食料品や不織布毛布，災害用簡易トイレなどの備蓄を行いました。また，火災や自然災害時等に市民の生命と財産を守るため，消防団用資機材の整備充実を図っており，団本部や各方面隊間の双方向の情報伝達を可能にし指示系統，連絡体制を確立するため，加世田方面隊に携帯型無線機40台を配備しました。これら備蓄及び資機材配備に電源立地地域対策交付金を充当しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災対策経費・・・備蓄品 <p>災害備蓄用ビスケット：440缶，災害備蓄用アルファ米（ひじきご飯）：200食，災害備蓄用アルファ米（山菜おこわ）：100食，災害備蓄用アルファ米（ドライカレー）：100食，災害備蓄用アルファ米（梅がゆ）：50食，災害備蓄用パン（プレーン）：216缶，災害備蓄用パン（コーヒー）：216缶，災害備蓄用保存水（2L）：426本，災害備蓄用保存水（500mL）：864本，災害用不織布毛布：100枚，大人用おむつ（Mサイズ，パンツ式）：60枚，大人用おむつ（Lサイズ，パンツ式）：54枚，大人用おむつ（Mサイズ，テープ式）：60枚，大人用おむつ（Lサイズ，テープ式）：51枚，災害用簡易トイレ（組立式）：12セット，簡易トイレ処理セット：12箱</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常備消防管理経費・・・携帯型無線機：40台 		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次南さつま市総合振興計画（平成29年度～令和3年度） 第3章「環境にやさしく災害に強いまちづくり」 第13節「総合的な防災対策の充実」</p> <p>市民による自主的な地域防災体制を確立するために，地域の危険要因や危険箇所の周知を行い，防災意識の啓発を図るとともに，自主防災組織の結成や育成，充実・強化を図り，自主防災組織などの定期的な防災訓練を促進します。</p> <p>目標：自主防災組織率 現状 87.5%（平成27年度） 最終目標 90.5%（令和3年度末）</p>		
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	
事業期間の設定理由		第2次南さつま市総合振興計画の終期まで		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	自主防災組織率 90.5%	加入世帯数/全世帯数（施設除く） ×100	成果実績		%		
			目標値		%		90.5
			達成度		%		
評価年度の設定理由							
第2次南さつま市総合振興計画の終期の翌年度に評価を行うため							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>本交付金を活用することで、非常食や簡易トイレなどの災害備蓄品の備蓄が進みました。また、火災や自然災害時等に南さつま市民の生命と財産を守るため、消防団用の携帯無線機を配備したことにより、団本部や各方面隊間の双方向の情報伝達が可能となり、指揮系統、連絡体制の確立や迅速かつ適切な状況判断を行える環境の構築が図られました。今後も、防災対策事業を進め、地域住民の福祉の向上を図る取組を継続します。</p> <p>「自主防災組織率」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	備蓄品等の整備数		活動実績	個	4,998	2,737	3,001
			活動見込	個	4,998	2,737	3,001
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考			
総事業費	5,705,832	5,348,112	5,478,634	平成24年度～令和3年度の総事業費 53,479,667円			
交付金充当額	4,700,000	4,700,000	4,700,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,700,000	4,700,000	4,700,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
物品購入（備蓄品）		指名競争入札		日本乾溜工業(株)鹿児島支店（鹿児島市）		1,188,634	
物品購入（携帯型無線機）		指名競争入札		鹿児島森田ポンプ(株)（鹿児島市）		4,290,000	
		計				5,478,634	
交付金事業の担当課室	南さつま市総務企画部企画政策課						
交付金事業の評価課室	南さつま市総務企画部企画政策課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 市道姫城中央線道路維持工事	霧島市	11,639,000	11,639,000	総事業費 15,367,000

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道姫城中央線道路維持工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		霧島市			
交付金事業実施場所		霧島市隼人町姫城地内			
交付金事業の概要		<p>市道姫城中央線は, 県道日当山敷根線と県道都城隼人線を結ぶ市道であり, 生活道路としての利用はもちろんのこと, 霧島市内外へ向かう車両が多く通行する路線です。また, 周辺の宅地化が進み, 交通量が増している状況にあり, 舗装の耐用年数(概ね10年)も大幅に超過し, 路面損傷が著しい状況となったため, 応急的に一部の舗装補修を実施しており, 今年度も令和2年度に引き続き, 計画的な道路維持工事を行いました。</p> <p>(道路維持工事) 施工延長 L=120m, 幅員 W=8.0m 路上路盤再生工 A=1,030㎡</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第二次霧島市総合計画(平成30年度～令和9年度) 施策2 くらし みどりあふれる快適で暮らしを続けたいまちづくり 施策3 快適生活の基盤づくりの推進 2 道路ネットワークの構築と道路施設の維持 ・幹線道路のバイパス道路や地域の拠点施設を結ぶアクセス道路等の整備を促進し, 道路ネットワークの構築を図ります。</p> <p>目標: 市道の改良率 現状47.4%(平成29年度) 目標48.0%(令和4年度)</p>			
事業開始年度		令和元年度		事業終了(予定)年度 令和4年度	
事業期間の設定理由		当該路線のうち, 500mを4年間の工期に分けて実施する予定であるため。			
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和5年度
		市道の改良率 48.0%	市道の改良率: 規格改良済÷実延長×100(%)	成果実績	48.0
				目標値	
				達成度	
		評価年度の設定理由			
第二次霧島市総合計画における前期基本計画終期の翌年度に評価を実施。					

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
市道姫城中央線について、道路の舗装状況の改善により、通行する車両や歩行者の安全性を確保するとともに、周辺地域の利便性向上に繋げ、あわせて道路維持に係る負担の軽減も図り、地域住民の福祉の向上を図りました。 「市道の改良率」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	姫城中央線の舗装の進捗量	活動実績	m	100	125	120
		活動見込	m	100	125	120
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	15,330,000	15,125,000	15,367,000	45,822,000		
交付金充当額	13,500,000	13,500,000	11,639,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	13,500,000	13,500,000	11,639,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	道路維持工事	条件付一般競争入札	株式会社 川原建設（霧島市）	15,367,000		
交付金事業の担当課室	霧島市建設部建設施設管理課					
交付金事業の評価課室	霧島市企画部地域政策課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 八合原段1・4号線 改良舗装 事業	曾於市	4,700,000	4,700,000	総事業費 5,082,000

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 八合原段1・4号線改良舗装事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		曾於市				
交付金事業実施場所		曾於市大隅町月野地内				
交付金事業の概要		<p>曾於市八合原地区は区画の整った畑地帯ですが，道路幅員が狭く大型農業機械の通行や農産物の搬出に支障を来しているため，これらを解消するために年次計画に基づき農道の整備を行いました。</p> <p>八合原段1号線測量設計委託 測量延長 L=180m 用地測量 15筆</p> <p>八合原段4号線改良舗装工事 工事延長 L=58.29m W=4.0m （路盤工 A=186m² ガッター工 L=79m）</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次曾於市総合振興計画（平成28年度～令和7年度）</p> <p>3 地域資源を活かし，活力とにぎわいのまちづくり</p> <p>5 大地の恵みを活かしたまち</p> <p>1 品質の高い農産物生産，供給 目指すべき10年後の曾於市のすがた ・環境に調和した誇れる品質・信頼に応える農作物生産により農業所得が増え，心豊かで若い世代が夢の持てるまちになっています。</p> <p>成果目標：2路線改良率 現状21.2%（令和2年度）→目標100.0%（令和5年度）</p>				
事業開始年度		令和元年度		事業終了（予定）年度 令和5年度		
事業期間の設定理由		八合原段整備計画による				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和5年度	
		2路線改良率 100%	改良済延長÷要改良延長×100	成果実績	%	
				目標値	%	100
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
		八合原段整備計画の最終年度に評価を実施				

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本年度は八合原段4号線の改良工事（L=58.29m）及び八合原段1号線の測量設計委託を行いました。 「2路線改良率」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定する予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	八合原段整備計画の工事延長	活動実績	m	-	114	58.29
		活動見込	m	-	114	58.29
		達成度	%	-	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	4,840,000	5,335,000	5,082,000	15,257,000円（3か年計）		
交付金充当額	4,700,000	4,700,000	4,700,000	令和元年度：測量設計		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,700,000	4,700,000	4,700,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
測量設計業務委託		指名競争入札		コスモコンサルタンツ(株)曾於支店（曾於市）		2,255,000
農道改良工事		指名競争入札		畠田建設株式会社（曾於市）		2,827,000
		計				5,082,000
交付金事業の担当課室	曾於市大隅支所 産業振興課					
交付金事業の評価課室	曾於市大隅支所 地域振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 市道東町2号線舗装工事	志布志市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,771,000

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道東町2号線舗装工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		志布志市					
交付金事業実施場所		志布志市志布志町志布志二丁目					
交付金事業の概要		<p>市道東町2号線は、国道220号線に接続し、国際港湾である志布志港やJR志布志駅へのアクセス道路で市街中心部住宅密集地に位置します。当該市道は舗装後20年以上が経過し、経年劣化による路面の損傷が著しく、路面全般にひび割れや凹凸が散在していましたが、電源立地地域対策交付金を活用した舗装工事の実施により、地域住民の生活環境維持と、車両の安全や快適性を確保することが出来ました。</p> <p>As舗装工 L=42.5m W=7.75~8.05m A=335.0㎡</p>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次志布志市総合振興計画（前期計画：平成29年度～令和3年度） 基本目標2<生活環境>自然や風土と共生する安心で豊かなまち 2-1 憩いにあふれ住みたくなるまち 施策3 生活道路の整備 (2) 新設改良から維持補修へ転換し、適正な舗装打換や橋りょう補修による施設の長寿命化に努めます。</p> <p>目標：市道の整備率 現状値87.2%（平成27年度）→目標値90.0%（令和3年度）</p>					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
		市道の整備率90%	市道の整備率（整備を行った市道の延長（m）/整備を行う市道の延長（m））×100（%）	成果実績	%	90.0	
				目標値	%		
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
第2次志布志市総合振興計画前期計画の終期の翌年度に評価を実施							

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
市道東町2号線の道路舗装を行ったことにより、市道の整備率が向上し、地域住民の安全な通行が確保され、福祉の向上が図られました。 「市道の整備率」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	整備を行う市道の延長	活動実績	m	—	—	42.5
		活動見込	m	—	—	40.0
		達成度	%	—	—	106.3
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	0	0	4,771,000			
交付金充当額	0	0	4,400,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	道路工事	条件付一般競争入札	(有)又木ガーデン (志布志市)	4,771,000		
交付金事業の担当課室	志布志市建設課					
交付金事業の評価課室	志布志市建設課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 肝付町学校給食センター真空冷 却機購入事業	肝付町	4,800,000	4,800,000	総事業費 6,820,000

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 肝付町学校給食センター真空冷却機購入事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町				
交付金事業実施場所		肝属郡肝付町新富地内				
交付金事業の概要		<p>肝付町学校給食センターで使用している真空冷却機は, 平成11年4月の稼働時から20年以上使用しており, 経年劣化による機能低下が進み, 給食調理に支障が出ていたため, 交付金を活用し, 真空冷却機の更新を行いました。</p> <p>(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真空冷却機1台 (据付試運転調整費・既存品廃棄処分費含む) 				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>【第2次肝付町総合振興計画】</p> <p>基本目標1. 経済・産業 基本方針3. 町内産物の販売・流通促進</p> <p>学校給食等納入先数の増加 学校給食等地場食材納入者の登録数の増加 学校給食等への地場産物納入拡大に向けた取組みの強化</p> <p>【肝付町食育・地産地消推進計画】</p> <p>(一財) 肝付町農業振興センターが担っている学校給食センターと地元生産者とのコーディネーターとしての役割を強化する。 学校給食等地場食材納入者の登録数 現状値 (平成28年度時点) : 14件⇒目標値 (令和3年度時点) 30件</p>				
事業開始年度		令和3年度	事業終了 (予定) 年度		令和3年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		学校給食等地場食材納入者の登録件数	件	成果実績	件	
				目標値	件	30
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
評価対象期間を令和4年度の1年間とし, 評価年度を令和5年度とする。なお, 第2次肝付町総合振興計画の「学校給食等地場食材納入者の登録件数」に記載されている令和3年度の目標値は30件であるが, 令和3年度時点での現状値は15件であることから, 再度30件を目標基準に設定する。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、これまで使用していた真空冷却機よりも処理能力が向上し、給食の調理に支障なく安全に使用可能となりました。</p> <p>また、「学校給食等地場食材納入者の登録件数」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	真空冷却機の更新台数	活動実績	台	—	—	1
		活動見込	台	—	—	1
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	0	0	6,820,000			
交付金充当額	0	0	4,800,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	0	0	4,800,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	備品購入	指名競争入札	鹿児島アイホー調理機株式会社（鹿児島市）		6,820,000	
交付金事業の担当課室	肝付町学校給食センター					
交付金事業の評価課室	肝付町学校給食センター					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 消防用小型ポンプ付軽積載車整 備事業	錦江町	4,500,000	4,500,000	総事業費 5,390,000

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防用小型ポンプ付軽積載車整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		錦江町				
交付金事業実施場所		錦江町田代麓地内				
交付金事業の概要		<p>麓分団は, 錦江町の田代地区の中山間地域を管轄しています。水利の乏しい森林地帯も多く消防ポンプ自動車は水利まで到達できないなどの地理的条件から, 消防用小型動力ポンプの使用頻度は極めて高く, 緊急出動時の迅速な対応を図るため, 今回消防用小型動力ポンプ付軽積載車を整備しました。</p> <p>軽トラック 1台 (MT, 4WD) 消防用小型動力ポンプ 1台 (B-2級, 2気筒水冷2サイクル) 艀装、付属品</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次錦江町総合振興計画（平成27年度～令和6年度） 9 災害に強く、住民の生命・財産を守るまちづくり 9-1 災害対策の充実化 3. 基本方針 ①消防施設整備の拡充 消火栓の地上化とともに、消防車両の計画的な更新を図ります。</p> <p>目標：令和3年度 消防用小型動力ポンプ付軽積載車の更新</p>				
事業開始年度		令和3年度		事業終了（予定）年度 令和3年度		
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和4年度	
		訓練回数15回	令和4年度訓練回数実績	成果実績	15	
				目標値		回
				達成度		%

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業実施の翌年度の数值により評価を行う。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p>麓分団は、錦江町の田代地区の中山間地域にあり水利の乏しい森林地帯を管轄しています。消防ポンプ自動車は水利まで到達できないなどの地理的条件から、消防用小型動力ポンプの使用頻度は極めて高い状況ですが、配備してある軽積載車は購入から33年、小型動力ポンプは10年が経過していたため、電源立地地域対策交付金を活用し、車両および小型動力ポンプを更新することで、引き続き緊急出動時の迅速かつ円滑な消火活動が広範囲で行うことができ、消防力の強化が図られました。</p> <p>なお、「訓練回数」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	消防用小型ポンプ付軽積載車の整備 台数	活動実績	台	—	—	1
		活動見込	台	—	—	1
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	0	0	5,390,000	5,390,000(3か年計)		
交付金充当額	0	0	4,500,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	4,500,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	車両購入	指名競争入札	鹿児島森田ポンプ(株)(鹿児島市)	5,390,000		
交付金事業の担当課室	錦江町 総務課					
交付金事業の評価課室	錦江町 総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 町道鶴丸線道路整備事業	南大隅町	4,900,000	4,900,000	総事業費 26,126,000

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 町道鶴丸線道路整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南大隅町				
交付金事業実施場所		南大隅町根占川北地内				
交付金事業の概要		<p>町道鶴丸線は、昭和60年代に開設された道路で観光地「雄川の滝」へのアクセス道路や地域住民の生活道路及び耕作道路として幅広く利用されていますが、舗装の老朽化や道路の狭い箇所等により住民や観光客の通行に支障を来しているため、改良舗装工事に電源立地地域対策交付金を充当しました。</p> <p>(工事概要)</p> <p>施工延長 L=155.0m、アスファルト舗装工 A=724.0㎡、側溝工（縦断用300×300） L=78.0m、L型擁壁工 L=64.0m、組合せガッター L=69.0m、ガードレール設置（土中建込） L=35.0m、ガードレール設置（コンクリート建込） L=62.0m、区画線設置工 L=310.0m</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>【主要政策・施策】</p> <p>南大隅町第2次総合振興計画【後期基本計画】（令和2年～令和6年） 第4章 自然環境と共生する安全なまちづくり 第3節 道路・交通基盤の整備 第2項 道路整備の推進 (2) 生活道路の整備 ・安全で、より快適・便利な通行を確保するため、計画的な補修工事や改良工事を行い、道路整備を推進します。</p> <p>【目標】</p> <p>町道鶴丸線の整備率 平成26年度末 0% 最終目標 100%（令和3年度）</p>				
事業開始年度		平成27年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		町道鶴丸線の整備計画による				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		町道鶴丸線の整備率100%	全体延長分の整備延長	成果実績	%	
				目標値	%	100
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
町道鶴丸線整備事業の終期の翌年度に評価を実施						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>町道鶴丸線については、平成27年度から令和3年度の事業期間で813mを整備する計画で、最終年度の令和3年度は155.0mを整備しました。</p> <p>本線は「雄川の滝」へのアクセス道路として、観光客並びに地域住民の通行の円滑化と安全性の確保を図るために路面補修工事を実施してきました。</p> <p>「町道鶴丸線の整備率」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	町道鶴丸線の整備延長	活動実績	m	151	149	155
		活動見込	m	151	149	155
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	25,978,000	17,797,000	26,126,000	116,234,400		
交付金充当額	4,900,000	4,900,000	4,900,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,900,000	4,900,000	4,900,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	道路工事	指名競争入札	株式会社百次建設（南大隅町）		26,126,000	
交付金事業の担当課室	南大隅町建設課					
交付金事業の評価課室	南大隅町企画課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 住用地区消防用資機材整備事業	奄美市	4,600,000	4,600,000	総事業費 6,710,000

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 住用地区消防用資機材整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		奄美市	
交付金事業実施場所		奄美市住用町一円	
交付金事業の概要	<p>現在，住用町管内には72箇所の消火栓が設置されていますが，消火栓ホース格納箱については，未設置か設置されていても老朽化している状況で，年次的に設置・更新を行う計画です。</p> <p>万が一，火災等が発生した場合，消防車が現地に到着するまでに遠い所では約20分ほどかかるため，初動体制と初期消火に努めてもらうことを目的に，今年度は，電源立地地域対策交付金を活用し，33箇所の消火栓ホース格納箱を整備しました。</p> <p>また，消火栓の取水口が地中深くにある摺勝の一箇所についても，地域の自主防災組織の消火活動の安全のため同交付金を活用し，スタンドパイプを整備しました。</p> <p>(事業量)</p> <ul style="list-style-type: none"> 消火栓ホース格納箱一式 33セット 消防ホース 40mm×20mm 1.6MPa 3本，ビクター管銃 40mm アルミ製 1本，差込式メス65mm×差込式オス40mm 1個，地下式消火栓キーハンドル 1本，消防ホース格納箱 FRP製外型寸法 縦852×横622×幅290 1個，据置架台付 コンクリート台含む 鉄製亜鉛メッキドブ付け 1個 引上げ式スタンドパイプ 1本 		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標	<p>奄美市総合計画 後期基本計画（平成28年度～令和2年度）</p> <p>第3章 自然に囲まれた快適な暮らしのまちづくり</p> <p>第4節 安全な地域づくりの推進 1. 防災対策・体制の強化 (2) 消防・救急体制の強化</p> <p>○複雑多様化する災害に的確に対応するため，関係機関と連携を密にし，設備や資機材の充実，消防職員や消防団員の資質と技術の向上を図り，消防体制と救急・救助体制の強化に努めます。</p> <p>■住用地区における消火栓格納箱の設置率 100%</p>		
事業開始年度	令和2年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由	消火栓ホース格納箱整備計画による		

		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
交付金事業の成果目標 及び成果実績	住用地区における消火 栓格納箱の設置率 100%	(消火栓格納箱設 置済箇所/要設置 箇所) × 100	成果実績		%		
			目標値		%	100	
			達成度		%		
	評価年度の設定理由						
	消火栓ホース格納箱整備計画の終期の翌年度に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	令和3年度において、消火栓ホース格納箱を整備したことにより、万が一、火災等が発生した場合の初動体制と初期消火につながるかと考えています。令和4年においても、引き続き整備を進めていく予定です。 「住用地区における消火栓格納箱設置率100%」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	消火栓ホース格納箱の整備箇所数	活動実績		箇所	—	21	33
		活動見込		箇所	—	21	33
		達成度		%	—	100	100
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		0	4,180,000	6,710,000	10,890,000円 (2か年計)		
交付金充当額		0	4,180,000	4,600,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		0	4,180,000	4,600,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
住用地区消防用資機材整備事業		指名競争入札		株式会社 鹿児島消防防災 (鹿児島市)		6,710,000	
交付金事業の担当課室		大島地区消防組合住用消防分駐所					
交付金事業の評価課室		大島地区消防組合住用消防分駐所					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 デジタル防災行政無線維持 運営事業	鹿児島市	3,200,000	3,200,000	総事業費 3,381,521

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 デジタル防災行政無線維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市				
交付金事業実施場所		鹿児島市一円				
交付金事業の概要		<p>鹿児島市では、第五次総合計画に基づき、災害対策設備等の充実を進めており、災害時に市民に対して防災や避難に関する情報伝達等を迅速・確実に行うために必要なデジタル防災行政無線の維持運営経費のうち、同報系デジタル防災行政無線設備の地域コミュニティ基地局等の回線使用料等に電源立地地域対策交付金を充当しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動電話応答機能及び地域コミュニティ基地局86局の回線使用料 10か月分 ・B I Z - F A X送信料 10か月分 ・カメラ用光回線・プロバイダ使用料 10か月分 				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第五次鹿児島市総合計画 後期基本計画（平成29年度～令和3年度） 基本目標4 健やかに暮らせる 安全で安心なまち 6 総合的な危機管理・防災力の充実～危機や災害に強い安心安全なまちづくりを進めます！～ II 市民と取組む防災対策の推進 災害危険場所等の把握や、地震・津波による被災抑制等の防災対策事業を促進するとともに、市民及び国 県などの関係機関との緊密な連携と協力による総合的な防災体制を充実します。</p> <p>目標：「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 50.0%（令和3年度）</p>				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		「災害に強いまちである」と感じる市民の割合50.0%	市民意識アンケート調査	成果実績	%	35.5
				目標値	%	50
				達成度	%	71
		評価年度の設定理由				
第五次鹿児島市総合計画後期基本計画の評価年度						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>防災行政無線を適切に維持運営することにより、災害発生時に、一斉に避難情報などの緊急情報を伝達することができ、市民生活の安全性を確保することができました。今後も継続して総合的な防災体制の充実に努めます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	防災行政無線の放送日数	活動実績	日	366	365	365
		活動見込	日	366	365	365
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	5,904,325	2,912,162	3,381,521	平成30年度～令和3年度の総事業費 17,883,213円		
交付金充当額	5,000,000	2,500,000	3,200,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	5,000,000	2,500,000	3,200,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	自動電話応答機能等	随意契約（特命）	西日本電信電話(株)鹿児島支店（鹿児島市）	2,945,896		
	B I Z - F A X送信料	随意契約（特命）	N T Tコミュニケーションズ(株)（愛媛県松山市）	33,355		
	光回線使用料	随意契約（特命）	西日本電信電話(株)鹿児島支店（鹿児島市）	343,970		
	プロバイダ使用料	随意契約（特命）	N T Tコミュニケーションズ(株)（愛媛県松山市）	58,300		
	計			3,381,521		
交付金事業の担当課室	鹿児島市危機管理課					
交付金事業の評価課室	鹿児島市危機管理課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 鹿児島市防災ガイドマップ配布 事業	鹿児島市	3,800,000	3,800,000	総事業費 5,022,001

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	福祉対策措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 鹿児島市防災ガイドマップ配布事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市				
交付金事業実施場所		鹿児島市一円				
交付金事業の概要		<p>災害時における鹿児島市民の適切な避難行動を促進するため、洪水浸水想定区域や土砂災害（特別）警戒区域のほか、避難情報などのポイントなどを掲載した「鹿児島市防災ガイドマップ」を作成し、令和3年6月に鹿児島市内全戸配布した。</p> <p>配布部数：285,341部（配布単価：17.6円）</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第五次鹿児島市総合計画 後期基本計画（平成29年度～令和3年度） 基本目標4 健やかに暮らせる 安全で安心なまち 6 総合的な危機管理・防災力の充実～危機や災害に強い安心安全なまちづくりを進めます！～</p> <p>II 市民と取り組む防災対策の推進 災害危険場所等の把握や、地震・津波による被災抑制等の防災対策事業を促進するとともに、市民及び国、県などの関係機関との緊密な連携と協力による総合的な防災体制を充実します。</p> <p>目標：「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 50.0%（令和3年度）</p>				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		「災害に強いまちである」と感じる市民の割合50.0%	市民意識アンケート調査	成果実績	%	32.7
				目標値	%	50
				達成度	%	65.4
		評価年度の設定理由				
第五次鹿児島市総合計画後期基本計画の評価年度						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>新たに指定された土砂災害特別警戒区域や想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域のほか、国による避難情報の見直しのポイント等を掲載した「防災ガイドマップ」を全戸配布したことにより、出水期や台風に向けた市民の防災意識の啓発が進んだものと考えております。</p> <p>引き続き、「「災害に強いまちである」と感じる市民の割合」の目標値達成に向けた取組みを進めてまいります。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	鹿児島市防災ガイドマップの配布部数	活動実績	部	—	—	285,341
		活動見込	部	—	—	285,500
		達成度	%	—	—	99.9
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	0	0	5,022,001			
交付金充当額	0	0	3,800,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	3,800,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
鹿児島市防災ガイドマップ配布業務		随意契約（特命）		株式会社 POSKA（鹿児島市）		5,022,001
交付金事業の担当課室	鹿児島市危機管理課					
交付金事業の評価課室	鹿児島市危機管理課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 災害時食糧等物資備蓄事業（保 存用パン購入）	鹿児島市	2,987,539	2,987,539	総事業費 2,987,539

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 災害時食糧等物資備蓄事業（保存用パン購入）				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市				
交付金事業実施場所		鹿児島市内全域				
交付金事業の概要		<p>鹿児島市では鹿児島市地域防災計画において定める鹿児島市防災資機材等備蓄計画に基づき、大規模災害に備えた資機材等を備蓄しており、当事業においては、平成28年度から令和2年度にかけて当該計画に定める備蓄物資のうち食糧5品目及び生活物資8品目について備蓄を行いました。</p> <p>本年度においては、本年度で保存期限を迎える食糧4品目（アルファ米、保存用パン、ペットボトル水、非常用粉ミルク）及び生活物資関係（非常用生理用品、非常用おむつ等）の更新及び補充を行い、このうち保存用パンの更新購入について、電源立地地域対策交付金を充当しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保存用パン 12,240食 				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>○鹿児島市防災資機材等備蓄計画（平成31年4月一部改訂）</p> <p>Ⅲ. 食糧・資機材・生活用品の備蓄（抜粋）</p> <p>「本備蓄計画では、被災後2日目からは協定締結企業等から調達が可能となることなどを前提として、避難想定者数（37,600人）の1日分の物資を備蓄することを目標とし、食糧（5品目）、資機材（27品目）、生活物資（30品目）を計画的に備蓄することとする。」</p> <p>○整備目標数（災害時食糧等物資備蓄事業にて整備する物資について抜粋）</p> <p>【食糧】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アルファ米 56,400食 ・保存用パン 56,400食 ・非常用粉ミルク（130g） 376食 ・ペットボトル水 75,200本 ・栄養機能食品 37,600食 <p>【生活物資】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毛布 37,600枚 ・大人用紙おむつ 545枚 ・小児用紙おむつ 9,024枚 ・哺乳瓶 376本 ・非常用湯沸かし器 376個 ・生理用品 19,430枚 ・歯ブラシ 37,600本 ・タオル 37,600枚 				
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		保存用パンの備蓄率 100%	（備蓄済数量/備蓄計画目標数量）×100	成果実績	%	
				目標値	%	100
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
PDCAサイクルを図るため、事業実施翌年度に評価を実施						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金の活用により、鹿児島市災害時備蓄食糧について、計画に定める必要数を確保し、防災体制の整備を進めることができました。 今後も災害対策を進め、地域住民の福祉の向上を図る取り組みを継続します。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	保存用パンの購入量	活動実績	食	—	—	12,240
		活動見込	食	—	—	12,240
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	0	0	2,987,539			
交付金充当額	0	0	2,987,539			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	2,987,539			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	保存用パンの購入	指名競争入札	鹿児島森田ポンプ株式会社（鹿児島市）	2,987,539		
交付金事業の担当課室	鹿児島市地域福祉課					
交付金事業の評価課室	鹿児島市地域福祉課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 避難所看板設置工事	始良市	5,000,000	5,000,000	総事業費 5,214,000

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 避難所看板設置工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		始良市				
交付金事業実施場所		始良市鍋倉ほか7件				
交付金事業の概要		<p>現在，多くの指定避難所の案内看板は，始良市合併以前の看板が設置されており，統一性がなく，一部老朽化が進んでいる箇所も存在します。 そのため，指定避難所に立看板を設置・張替えをする工事に電源立地地域対策交付金を充当しました。</p> <p>・撤去及び新規看板設置箇所 6基 ・看板張替箇所 2基</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>始良市地域防災計画（令和2年度） 第2編一般災害対策編 第2章災害応急対策 2 避難所の指定 1 指定避難所の指定等 (3) 指定避難所等の周知 ③ 避難所として指定した施設等については，市民にわかりやすく当該施設に表示しておく。</p>				
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由		避難所看板設置工事の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		市民に分かりやすい避難所看板及び避難所誘導看板の整備率100%	$\frac{\text{整備済看板数}}{\text{要整備看板数}} \times 100$	成果実績	%	100
				目標値	%	
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
避難所看板設置の終期の翌年度に評価を実施						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本交付金の活用により、指定避難所の案内看板の設置等を行い、災害発生時、始良市民が迅速に避難ができるよう、平常時から避難所を確認できる環境が整いつつあります。事業完了に向けて来年度以降も事業を継続して実施します。「市民に分かりやすい避難所看板の整備の割合」については令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	避難所看板の設置箇所数	活動実績	箇所	19	7	8
		活動見込	箇所	19	7	8
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	6,788,000	4,336,000	5,214,000	16,338,000円（3か年計）		
交付金充当額	5,000,000	4,336,000	5,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	5,000,000	4,336,000	5,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
避難所看板設置		指名競争入札		株式会社 美光社（始良市）		5,214,000
交付金事業の担当課室	始良市 総務部 危機管理課					
交付金事業の評価課室	始良市 総務部 危機管理課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 災害対策用資機材等整備事業	日置市	15,955,196	15,955,196	総事業費 16,043,156

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 災害対策用資機材等整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日置市				
交付金事業実施場所		日置市一円				
交付金事業の概要		<p>日置市では，日置市応急対策備蓄計画に基づき，災害時に備えた資機材等を年次的に整備しています。 今年度は，避難想定食24,872食の一部を整備すると共に，避難所における良好な生活環境の整備のためのパーティションやトイレ，防災倉庫などの購入に電源立地地域対策交付金を充当しました。</p> <p>○レトルト食品1,000食，○パンの缶詰1,920食，○クッキー672個，○飲料水2L 900本，飲料水0.5L 3,120本， ○災害用不織布毛布850枚，○ラップ式トイレ消耗品7組， ○プライベートルーム23張，○組立式簡易トイレ4組，○ラップ式トイレ7組，○ラップ式トイレ用テント7張， ○扇風機50台，○発電機4台，○防災倉庫5基，○広報車4台</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>日置市応急対策備蓄計画（平成28年度～令和6年度） 1 総則 1-2 基本的な考え方 大規模災害時には，家屋の倒壊，消失等により，多数の避難者，負傷者が発生することが予想されることから，行政備蓄として平時から食糧，生活用品及び資機材の備蓄を行う必要がある。</p>				
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		日置市応急対策備蓄計画の目標数量達成まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		備蓄計画のうち避難想定食の目標数量達成度100%	(備蓄済数量/備蓄計画目標数量)×100	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
日置市応急対策備蓄計画のうち避難想定食の目標数量達成期間の終期まで						

交付金事業の定性的な成果及び評価等							
日置市応急対策備蓄計画の目標数量の達成に向けて、物資等を計画的に購入しました。今後も目標数量の達成と計画的な更新を考慮し、災害時も速やかに対応できる備蓄体制を整えます。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	避難想定食の整備量	活動実績	食	2,000	1,700	3,592	
		活動見込	食	2,000	1,700	3,592	
		達成度	%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考			
総事業費	24,178,867	18,800,593	16,043,156	平成28年度～令和3年度の総事業費 117,754,556円			
交付金充当額	20,000,000	17,000,000	15,955,196				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	20,000,000	17,000,000	15,955,196				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	物品購入（レトルト食品等）	指名競争入札	日本乾溜工業(株)鹿児島支店（鹿児島市）	1,873,886			
	物品購入（不織毛布）	指名競争入札	(株)ヒノデタカ薬品（日置市）	1,235,135			
	物品購入（ラップ式トイレ消耗品セット）	随意契約	鹿児島森田ポンプ株式会社（鹿児島市）	46,200			
	物品購入（プライベートルーム等）	指名競争入札	日本乾溜工業(株)鹿児島支店（鹿児島市）	2,448,600			
	物品購入（ラップ式トイレ等）	指名競争入札	鹿児島森田ポンプ株式会社（鹿児島市）	2,571,800			
	物品購入（扇風機，発電機）	指名競争入札	(株)日光電設（日置市）	839,300			
	物品購入（防災倉庫）	指名競争入札	(有)前田金物店湯之元建材部（日置市）	2,149,235			
	物品購入（広報車）	指名競争入札	(有)新堀自動車（日置市）	4,879,000			
	計					16,043,156	
交付金事業の担当課室	日置市総務企画部総務課						
交付金事業の評価課室	日置市総務企画部総務課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 消防本部防火衣等整備事業	日置市	3,000,000	3,000,000	総事業費 3,355,000

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防本部防火衣等整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日置市				
交付金事業実施場所		日置市伊集院町ほか2件				
交付金事業の概要		<p>日置市消防本部では、第2次日置市総合計画に基づき、人的機動力の育成、資機材等の充実による消防力の向上及び消防団の再編推進と団員の確保に努めています。</p> <p>今年度は、昨年度同様災害時における消防隊員の活動能力の向上のため、耐用年数を過ぎたものや経年劣化している防火衣の整備に電源立地地域対策交付金を充当しました。</p> <p>○防火衣10着（上・下）、防火帽10個、防火靴10足、安全帯10個</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次日置市総合計画（平成28年度～令和7年度）</p> <p>第3編 基本計画</p> <p>第1章 第2節 豊かな自然と調和し、安全で安心して生活できる快適なまちづくり</p> <p>2 災害・非常事態に対応できる消防・防災体制の確立（消防・防災等）</p> <p>消防については、人的機動力のある育成、資機材の充実による消防力の向上及び消防団の再編推進と団員の確保が求められています。</p>				
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		日置市消防本部車両・資機材等整備計画の目標数量達成まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和6年度
		消防隊員の防火衣の目標数量達成度100%	(整備済数量/整備計画目標数量)×100	成果実績	%	
				目標値	%	100
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
		事業実施の最終年度に評価を実施				

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>災害・非常事態に対応できる消防・防災体制の確立に向けて、防火衣等を購入しました。 購入した防火衣等を活用することにより、災害時における消防隊員の活動能力が向上しました。 今後も、目標数量の達成と計画的な更新を考慮し、消防隊員の現場での安全対策が充実するとともに、人命被害を軽減し住民の安全、福祉の向上を図るため整備を進めます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	防火衣の整備量	活動実績	式	－	10	10
		活動見込	式	－	10	10
		達成度	%	－	100	100
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費	0	3,333,000	3,355,000	6,688,000円（2か年計）		
交付金充当額	0	3,000,000	3,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	3,000,000	3,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	防火衣等購入	指名競争入札	有限会社武田ファイテック（鹿児島市）	3,355,000		
交付金事業の担当課室	日置市消防本部総務課					
交付金事業の評価課室	日置市消防本部総務課					